

「『介護サービス事業者経営情報の報告』の義務化に関するアンケート」の結果

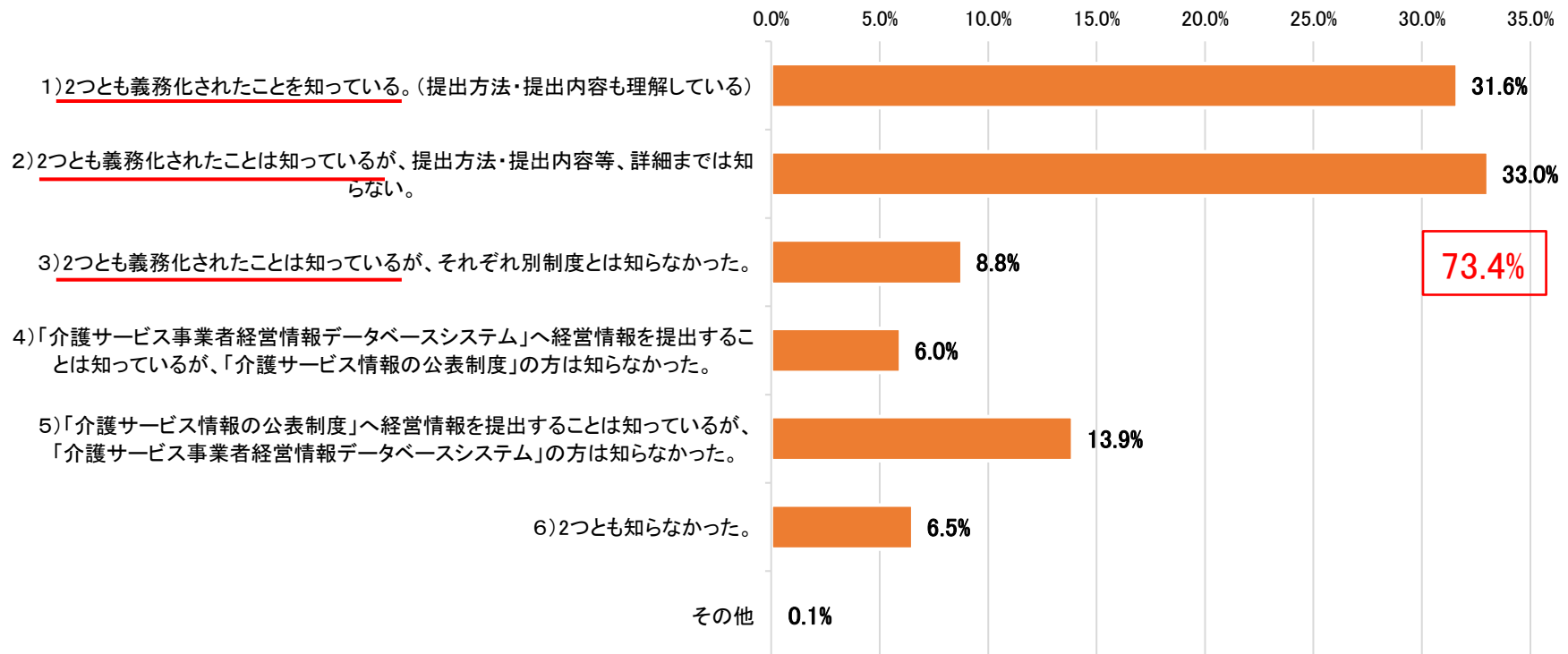
調査目的：『経営情報の見える化』の2つの制度の認知状況について

調査時期：2024年12月20日～2025年1月17日

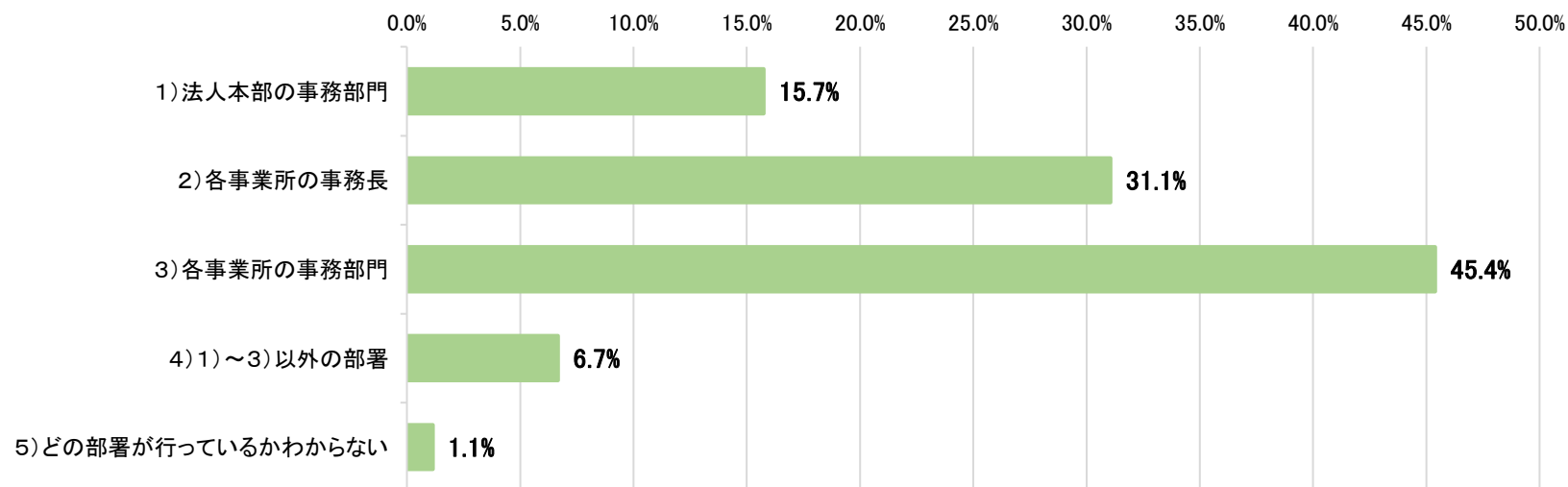
調査対象：2024年11月末の全老健正会員施設（調査客体3,542施設）

回収数：705票（回収率 19.9%・1月20日現在） ※調査締切日 2025年1月17日

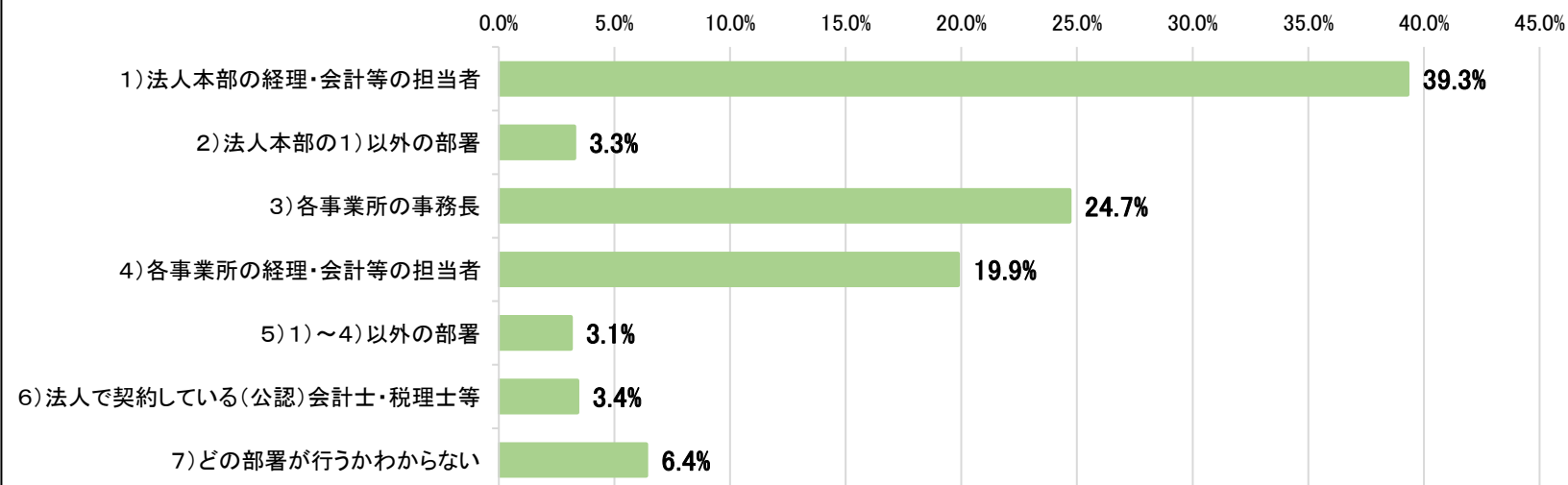
令和6年度より「介護サービス事業者経営情報データベースシステム」及び「介護サービス情報の公表制度」の2つにおいて、経営の見える化の観点から、経営状況がわかる資料を別々に提出することが介護保険制度上、義務化になったことをご存じですか。



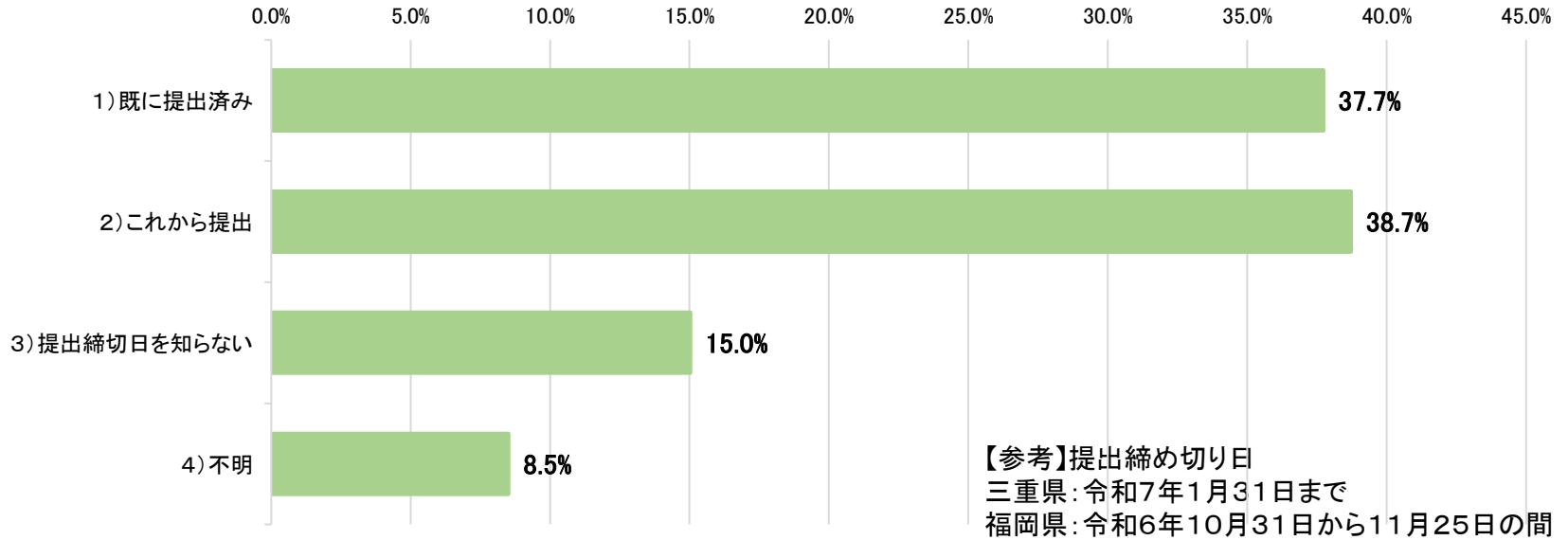
毎年の「介護サービス情報の公表制度」(施設情報の公表)については、これまで主にどの部署が担当されてきましたか。



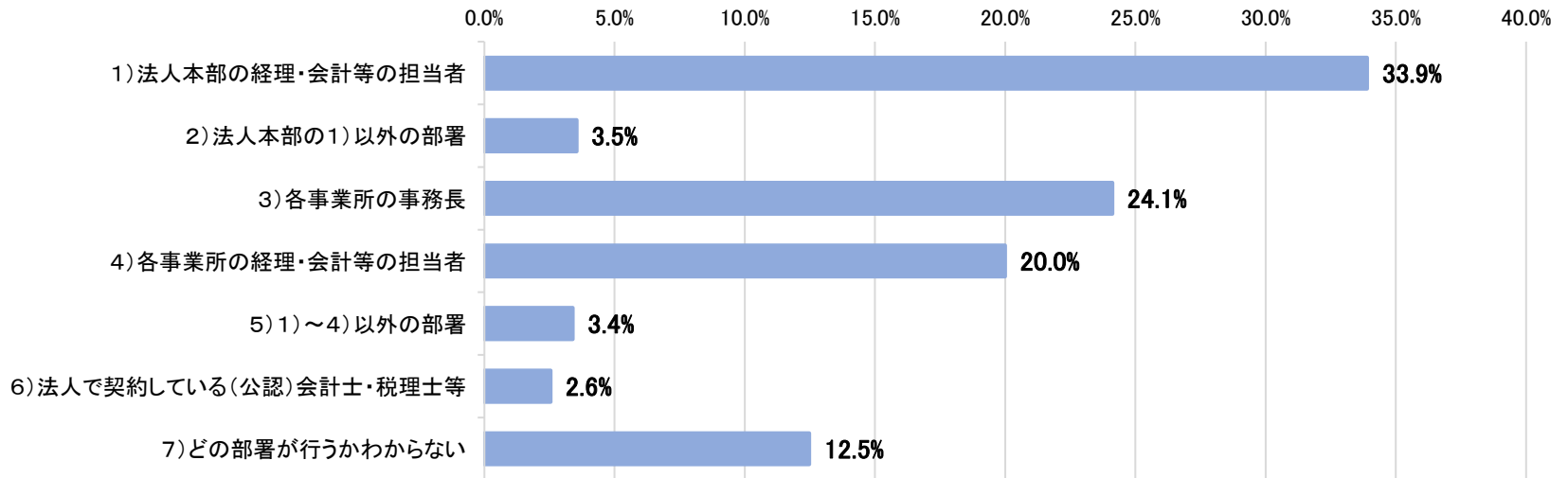
新たに追加された財務状況の公表については、どの部署で行いますか(行いましたか)。



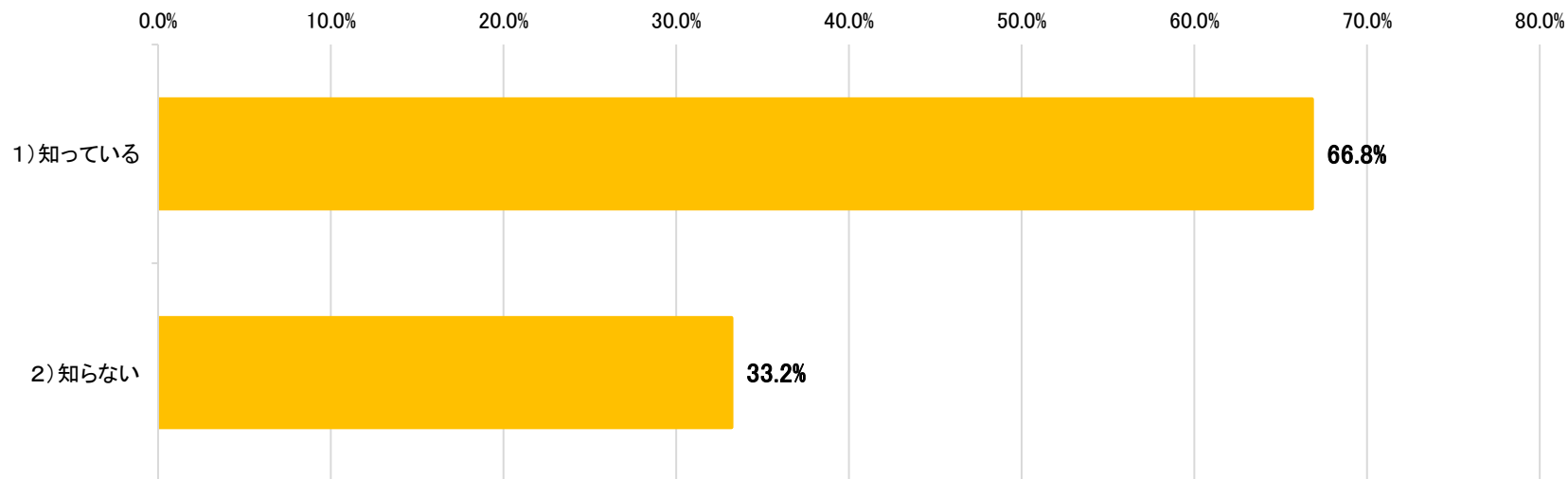
今年度の提出は既にお済ですか。



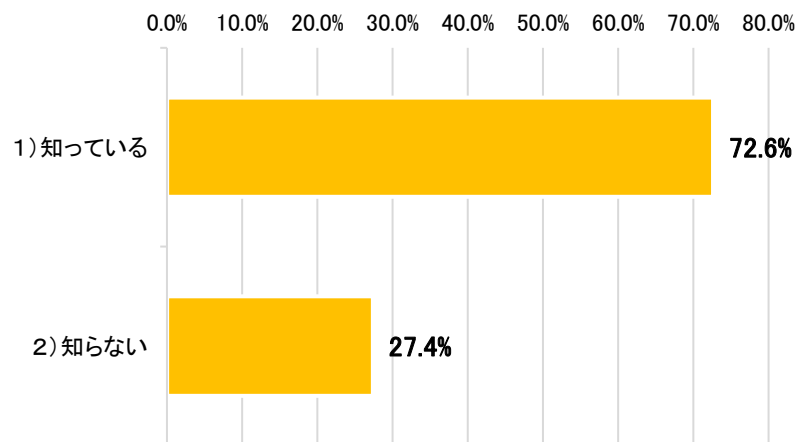
「介護サービス事業者経営情報データベースシステム」での報告について、施設においてどの部署が担当(対応・報告)する予定ですか。(システム入力・対応する方)



「介護サービス事業者経営情報データベースシステム」では、『GビズID』を用いてログインして報告することになっていますが、ご存じでしたか。



デジタル庁が提供する「GビズID」という共通認証システムをご存じですか。



貴法人におけるGビズIDの取得状況についてご存じですか。

